

外食産業売上高 ジョイフルグループが 3年連続でトップ

売上高合計は 10.4% 増。2 年連続で増加



本件照会先

秋山進(調査担当)
帝国データバンク
福岡支店情報部
092-738-7779(直通)
tdb.fukuoka@mail.tdb.co.jp

発表日

2025/11/21

九州・沖縄 外食産業売上高ランキング(2024 年度)

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

SUMMARY

2024 年度の売上高ランキング(上位 50 社)は、ファミリーレストラン「Joyfull」を展開するジョイフルグループ(福証、大分市)が 3 年連続のトップとなった。2 位はラーメン店「一蘭」を運営する(株)一蘭(福岡市博多区)、3 位には JR九州ファーストフーズ(株)(福岡市)がランクインした。売上高伸び率ランキングでは(株)梅の花サービス(福岡県久留米市)がトップ。

帝国データバンク福岡支店では、企業概要データベース「COSMOS2」(約 150 万社収録)から、九州・沖縄地区(以下、九州)に本社を置き、外食事業を主業とする企業を抽出。売上高上位 50 社の 2024 年度(2024 年 4 月期～2025 年 3 月期)の売上高や税引き後利益、その伸び率などをまとめた(売上高には一部推定を含む)。なお、本調査でいう「外食」には、レストランなど飲食店における「飲食」事業をはじめ、持ち帰り弁当や宅配サービスなど料理品小売業に分類される「中食」事業、病院・福祉施設などにおける「給食」事業も含めて集計した。本調査は 2024 年 10 月(2023 年度調査)に続く 25 回目。

売上高トップは 3 年連続でジョイフルグループ

2024 年度の売上高ランキングでトップは、ジョイフルグループ(福証、大分市)。ファミリーレストラン「Joyfull(ジョイフル)」を展開している。既存のイートイン事業を主体に、テイクアウトやデリバリー販売、量販店や通販サイトを通じた物品販売の強化、社員独立FC店舗の拡大など子会社を含めたグループ全体のパフォーマンス向上に取り組んだ。グランドメニューの改定では、「大分名物だんご汁定食」など大分県発祥の当社ならではの九州名物メニュー等を新たに追加したことなどもあって、年売上高は前期比 11.7% 増となる約 659 億 5700 万円となった。

2 位は、前年度と同じ天然とんこつラーメン専門店を展開する(株)一蘭(福岡市博多区)。韓国、台湾、香港からの観光客が順調に推移しているほか、2025 年 10 月 1 日から主要都市圏内の店舗はラーメン1杯 1080 円(地方は据置)に値上げした。物販事業部門では、ディスカウントストアやドラッグストア、免税店など外国人観光客からの需要が高いほか、市町村へのふるさと納税返礼品としての受注が安定し、年売上高は前期比 21.6% 増となる約 326 億 8000 万円となった。

3 位は、JR九州ファーストフーズ(株)(福岡市博多区)。前年度の 4 位からアップした。「ケンタッキーフライドチキン」15店舗、「スターバックスコーヒー」2店舗を行ったほか、既存店では、ミスタードーナツ事業、サブウェイ事業、スターバックス事業が堅調で売上高は前期比15.8%増の198億8000万円となった。

売上高ランキング 上位 10 社(2024 年度)

九州・沖縄地区 外食産業売上高ランキング(2024年度)

順位	前年度 順位	商号	所在地	事業形態	主な店舗名・事業内容	決算月	売上高 (百万円)	伸び率
1	1	※ジョイフルグループ各社合計	大分市	飲食	ファミリーレストラン「Joyfull (ジョイフル)」	6	65,957	11.7%
2	2	(株) 一蘭	福岡市博多区	飲食	ラーメン専門店「一蘭」	12	32,680	21.6%
3	4	J R九州ファーストフーズ (株)	福岡市博多区	飲食	「ケンタッキー・フライド・チキン」「ミスタードーナツ」「モスバーガー」「シアトルズ・ハートコーヒー」各FC	3	19,880	15.8%
4	3	(株) ヒライ	熊本市西区	中食	持ち帰り弁当店「おべんとうのヒライ」、讃岐うどん・丼処「麺許皆伝」	5	18,854	9.2%
5	6	(株) イーティーズ	福岡県新宮町	中食	量販店内での惣菜・弁当小売	8	17,435	12.6%
6	7	(株) カの源カンパニー	福岡市中央区	飲食	ラーメン店「一風堂」「名島亭」	3	16,891	10.8%
7	5	(株) ウエスト	福岡市博多区	飲食	「ウエスト (WEST)」の店名でうどん店、焼肉店、中華料理店	2	15,700	0.1%
8	8	東洋食品 (株)	北九州市門司区	中食	量販店内惣菜店「味処 花咲」「四季の創菜旬」「花小町」「味花」	11	14,579	3.6%
9	9	(株) 梅の花サービス	福岡県久留米市	飲食	豆腐料理専門店「梅の花」、かに料理専門店「かにしげ」	4	14,236	197.0%
10	12	(株) イートスタイル	宮崎県小林市	飲食	「いきなりステーキ」「串カツ田中」「サーティワンアイスクリーム」「ピビン亭」など各FC	2	11,223	19.7%

※(株)ジョイフルは有価証券報告書を転載

※売上高は推定値を含む

売上高伸び率ランキング

2024 年度の売上高伸び率ランキングでトップになったのは、売上高ランキング 9 位の**(株)梅の花サービス(福岡県久留米市)**。当社は、旧(株)梅の花サービス西日本。グループ会社である(株)梅の花サービス東日本、(株)梅の花サービス九州を吸収合併した。日本全国で、豆腐料理専門店「梅の花」、かに料理専門店「かにしげ」を中心とした和食料理店を経営している。グループ会社との合併による加算があったことに加え、新型コロナウイルスの収束に伴い各店の来店数が回復したことから、年売上高は前期比 197.0%増となった。

2 位には、売上高ランキング 24 位の**エイ・アンド・ダブリュ沖縄(株)(沖縄県浦添市)**が入った。沖縄県内で店舗を展開し、ファストフード店「A&W」を主体に、FC「サーティワンアイスクリーム」の運営、レストラン等の運営を行っている。主力のファストフード(FC含む)部門は、新規出店、閉店はなかったものの、沖縄県の入域観光客数の増加が続き、地元客の外出機会も増えたことで、既存各店舗とも集客が増加し、値上げ効果も通期に亘った。また、レストラン運営部門は、ビアレストランケニーズ、割烹ひさごやの2店舗の利用客数は堅調となり、年売上高は前期比 28.5%増となった

3 位には、売上高ランキング 49 位の**(株)わかたけ(長崎市)**が入った。当社は、「若竹丸」の店名で、長崎県長崎市、西彼杵郡、福岡県エリアで寿司店11店舗を運営している。前期2月にオープンした中間店が12カ月のフル稼働となったほか、3月には春日店が増築を行い、4月にはアミュプラザ長崎店が開業し、店舗数・店舗規模ともに拡大した。さらに、人流の回復によって各店舗で来店客数を伸ばしたほか、一部商品の値上げも実施したことで客単価も上昇し、各商品ともに増収傾向をたどったことで総売上高は前期比 27.7%増となった。

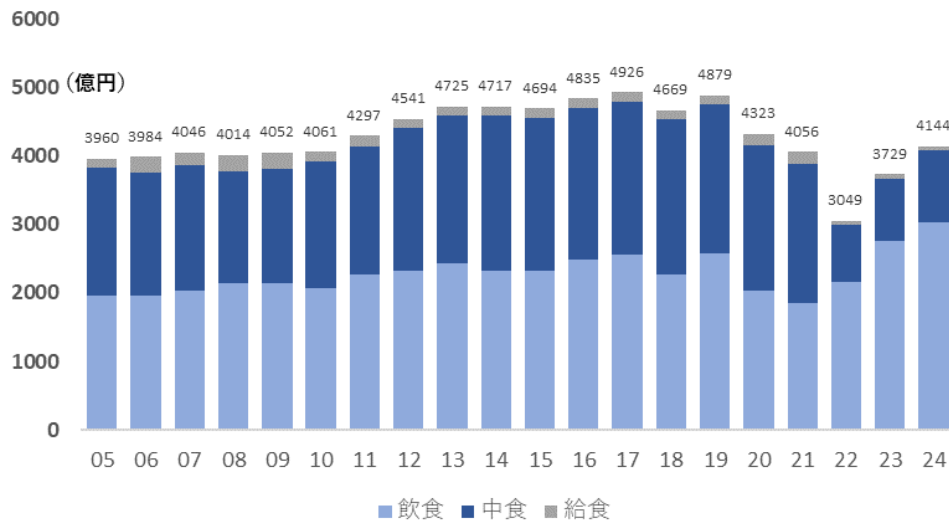
売上高伸び率ランキング 上位 10 社(2024 年度)

伸び率 順位	全体 順位	商号	所在地	主な店舗名	事業形態	決算期月	売上高 (百万円)	伸び率
1	9	(株)梅の花サービス	福岡県久留米市	「梅の花」など	飲食	4	14,236	197.0%
2	24	エイ・アンド・ダブリュ沖縄(株)	沖縄県浦添市	「A&W」など	飲食	6	4,755	28.5%
3	49	(株)わかたけ	長崎市	「若竹丸」など	飲食	12	2,616	27.7%
4	2	(株)一蘭	福岡市博多区	ラーメン専門店「一蘭」	飲食	12	32,680	21.6%
5	30	(株)食物語	鹿児島市	「焼肉きんぐ」など	飲食	4	3,915	20.6%
6	10	(株)イートスタイル	宮崎県小林市	「ベッパラーランチ」など	飲食	2	11,223	19.7%
7	20	(株)ラブ	福岡市早良区	もつ鍋店「おおやま」	飲食	8	5,462	16.0%
8	3	JR九州ファーストフーズ (株)	福岡市博多区	「ケンタッキーフライドチキン」など	飲食	3	19,880	15.8%
9	36	(株)餅元	宮崎県延岡市	辛麺屋「餅元」	飲食	2	3,124	14.3%
10	5	(株)イーティーズ	福岡県新宮町	量販店内での惣菜・弁当小売	飲食	8	17,435	12.6%

売上高上位 50 社の合計売上高推移・事業形態別売上高推移

合計売上高推移

2024 年度の九州における外食産業(売上高上位 50 社)の合計売上高は前年度比 11.1%増の 4144 億 2100 万円と、2 年連続で増加した。コロナ禍からの需要回復に加え、観光・出張の再開による来店客数の増加、物価上昇を背景とした価格改定、訪日外国人客の増加が業績を押し上げた。さらに、地場外食企業による積極的な出店や既存店の改装も寄与した。



事業形態別売上高推移

業態別にみると、「飲食」が前年度比 9.8%増の 3038 億 2000 万円(構成比 73.3%)と 3 年連続で増加した。人流の回復による外食需要の回復や値上げが浸透したことなどが要因にあげられる。「中食」は同 15.6%増の 1044 億 9600 万円(同 25.2%)と、2 年連続

■売上高上位50社の事業形態別売上高推移

		飲食	中食	給食	合計
2021年度	合計売上高	185,172	203,764	16,702	405,638
	社数	33	14	3	50
2022年度	合計売上高	216,204	83,904	5,607	304,905
	社数	36	12	2	50
2023年度	合計売上高	276,648	90,372	5,896	372,916
	社数	36	12	2	50
2024年度	合計売上高	303,820	104,496	6,105	414,421
	社数	34	14	2	50

の増加となった。増収要因としては、外食同様で、値上げ効果やテナントとして入居しているショッピングモール等の集客が増加したことに起因して、増収に至ったとする理由が多かった。

売上高・損益の推移

■売上高/損益状況

	黒字			赤字		未詳	合計
	増益	黒字転換	減益	赤字転落	赤字縮小		
増収	19 (18)	4 (3)	19 (13)	1(2)	0(2)	2(4)	45 (46)
減収	1 (1)			1 (1)		3 (1)	5 (3)
合計	20 (19)	4 (3)	19 (13)	2 (2)	0 (2)	5 (5)	50 (49)

■飲食事業の売上高/損益状況

	黒字			赤字		未詳	合計
	増益	黒字転換	減益	赤字転落	赤字縮小		
増収	15 (11)	3 (3)	13 (10)	0 (2)	0 (2)	1 (4)	32 (36)
減収	1 (0)					1 (0)	2 (0)
合計	16 (11)	3 (3)	13 (10)	0 (2)	0 (2)	2 (4)	34 (36)

■中食事業の売上高/損益状況

	黒字			赤字		未詳	合計
	増益	黒字転換	減益	赤字転落	赤字縮小		
増収	4 (7)		5 (3)	1(0)		1(0)	11 (11)
減収	0 (1)		1 (0)			2 (0)	3 (1)
合計	4 (8)		6(3)	1(0)		3 (0)	14 (12)

売上高上位 50 社の売り上げ動向を見ると、「増収」企業は前年度比 1 社減の 45 社(90.0%)となった。一方、減収企業は同 2 社増の 5 社(10.0%)となった。業態別に増収企業をみると、「飲食」が前年度比 4 社減の 32 社、「中食」は前年度と同数の 11 社となった。外食需要は大手を中心に堅調に推移したものの、中下位企業で減収企業が増加した。他方、損益が悪化した企業(「減益」「赤字転落」の合計)は 21 社(構成比 42.0%)で前年度比 5 社増。一方、損益が改善した企業(「増益」「黒字転換」「赤字縮小」の合計)は前年度と同数の 24 社(同 48.0%)となった。インバウンド効果や値上げ浸透などから売上は回復基調にあるものの、円安進行による物価高の影響などから価格転嫁を行ったものの、十分に転嫁できず、収益性の低下に陥っている企業も散見された。※()は前年度

まとめ

2024年度の九州における外食産業(売上高上位50社)の合計売上高は、前年度比11.1%増の4144億2100万円となり、2年連続の増収を記録した。売上高トップはファミリーレストラン「Joyfull(ジョイフル)」を展開するジョイフルグループ(福証、大分市)で、売上高は前年同期比11.6%増の659億5700万円。2位はとんこつラーメン専門店の(株)一蘭(福岡市博多区)で、売上高は326億8000万円。順位は前年と同様であった。

2023年度に続き、コロナの「5類」移行による外食需要の回復やインバウンド需要の増加が売上増加の要因となった。特に訪日外国人観光客の増加が、ラーメン店や喫茶店などの業態に好影響を与えた。一方で、客数は依然として2019年の水準には達していない企業が多く、物価高騰による価格改定が客単価の上昇をもたらし、売上高の増加に寄与した。

「飲食」分野は、前年度比9.8%増の3038億2000万円(構成比73.3%)と3年連続で増加した。人流の回復による外食需要の回復や値上げが浸透したことなどが要因にあげられる

「中食」分野でも、テイクアウトやデリバリーの定着、食品スーパーやコンビニでの惣菜・弁当の充実などが後押しとなり、売上高は前年比15.6%増となった。

一方で、企業の収益面では厳しい状況が続いている。2024年度に増収となった企業は前年より1社減少し、損益が改善した企業は前年と同数の24社にとどまった。食材仕入価格、光熱費、人件費などのコスト上昇に対し、価格転嫁が十分に進まず、顧客離れを懸念して値上げを抑える企業も多かった。

また、コロナ関連融資の返済が本格化したこともあり、倒産件数は増加傾向にある。2024年度の九州・沖縄地区の飲食店倒産件数は65件¹と、過去2番目の高水準となった。物価高倒産は108²件に達し、過去最多を記録した。

足元ではインバウンド需要の回復により客足は戻りつつあるが、原材料費や燃料費の高騰による値上げが続いており、消費者離れを懸念する企業も多い。飲食店を中心とする「個人関連消費」が低迷する可能性も高く、2025年度も外食産業の厳しい状況は続くと思われる。今後の動向には引き続き注視が必要であろう。

¹ 九州・沖縄地区の「飲食店」倒産動向調査(2024年度)

² 九州・沖縄 外食産業売上高ランキング(2024年度)

九州・沖縄地区 外食産業売上高ランキング(2024年度)

順位	前年度 順位	商号	所在地	事業形態	主な店舗名・事業内容	決算月	売上高 (百万円)	伸び率
1	1	※ジョイフルグループ各社合計	大分市	飲食	ファミリーレストラン「Joyfull（ジョイフル）」	6	65,957	11.7%
2	2	(株) 一蘭	福岡市博多区	飲食	ラーメン専門店「一蘭」	12	32,680	21.6%
3	4	J R九州ファーストフーズ (株)	福岡市博多区	飲食	「ケンタッキーフライドチキン」「ミスタードーナツ」「モスバーガー」「シブキス・ハート・コーヒーズ」各FC	3	19,880	15.8%
4	3	(株) ヒライ	熊本市西区	中食	持ち帰り弁当店「おべんとうのヒライ」、讃岐うどん丼処「麺許皆伝」	5	18,854	9.2%
5	6	(株) イーティーズ	福岡県新宮町	中食	量販店内での惣菜・弁当小売	8	17,435	12.6%
6	7	(株) カの源カンパニー	福岡市中央区	飲食	ラーメン店「一風堂」「名島亭」	3	16,891	10.8%
7	5	(株) ウエスト	福岡市博多区	飲食	「ウエスト（WEST）」の店名でうどん店、焼肉店、中華料理店	2	15,700	0.1%
8	8	東洋食品 (株)	北九州市門司区	中食	量販店内惣菜店「味処 花咲」「四季の創菜 旬」「花小町」「味花」	11	14,579	3.6%
9	9	(株) 梅の花サービス	福岡県久留米市	飲食	豆腐料理専門店「梅の花」、かに料理専門店「かにしげ」	4	14,236	197.0%
10	12	(株) イートスタイル	宮崎県小林市	飲食	「いきなりステーキ」「串カツ田中」「サーティワンアイスクリーム」「ピピン亭」など各FC	2	11,223	19.7%
11	11	(株) 古市庵プラス	福岡県久留米市	中食	「古市庵」「梅の花」	4	10,568	0.7%
12	10	なべしま（鹿児島、熊本、福岡、沖縄）	鹿児島市	飲食	「焼肉なべしま」	5	10,542	8.2%
13	13	(株) むすんでひらいて	福岡県新宮町	中食	量販店内での惣菜・弁当小売	8	9,389	7.4%
14	14	昭和フード (株)	佐賀市	飲食	「日本マクドナルド」のFC	3	8,573	3.0%
15	15	(株) 庄屋フードシステム	福岡市博多区	飲食	「レストラン庄屋」、「定食屋百菜 旬」、天ぷら専門店「那がむら」	3	8,175	4.0%
16	16	J R九州フードサービス (株)	福岡市博多区	飲食	「うまや」「たんや」	3	6,565	4.0%
17	—	(株) ひぐち	長崎県時津町	飲食	「Joyfull（ジョイフル）」FC	11	6,196	4.2%
18	18	風月フーズ (株)	福岡市南区	飲食	「グルメ風月」	12	5,700	5.4%
19	17	(株) タケノ	福岡市博多区	飲食	居酒屋「竹乃屋」「肉バルGOTCHA」	3	5,623	1.3%
20	21	(株) ラブ	福岡市早良区	飲食	もつ鍋店「おおやま」	8	5,462	16.0%
21	19	(株) ポールスター	福岡市中央区	中食	「ケンタッキーフライドチキン」FC	6	5,400	1.9%
22	20	九州産交リテール (株)	熊本市中央区	飲食	高速道路SAでのレストラン経営、ピュウレストラン「ぎんなん」	9	5,252	5.0%
23	22	(株) 寿福産業	鹿児島市	飲食	「ふく福」、「寿庵」、「十八番」	3	5,095	4.6%
24	27	エイ・アンド・ダブリュ沖縄 (株)	沖縄県浦添市	飲食	ファーストフード店「A & W」、「サーティワンアイスクリーム」FC	6	4,755	28.5%
25	24	(株) プレンズ	那覇市	中食	「ほっともつと」、「やよい軒」FC	3	4,651	3.8%

順位	前年度 順位	商号	所在地	事業形態	主な店舗名・事業内容	決算月	売上高 (百万円)	伸び率
26	25	(株) ジェイシーシー	沖縄県糸満市	飲食	「琉球料理首里天楼」「沖縄地料理 風月楼」	5	4,620	9.8%
27	—	九州惣菜 (株)	北九州市門司区	中食	惣菜店をテナント形式で直営	9	4,500	-0.5%
28	26	(株) B e b l o o m	福岡市中央区	飲食	居酒屋「あや鶏」	2	4,359	8.5%
29	32	(株) 食物語	鹿児島市	飲食	「焼肉きんぐ」、「丸源ラーメン」「シャトレーゼ」 FC	4	3,915	20.6%
30	29	(有)ホット・ショット	熊本市西区	中食	日本マクドナルド F C	12	3,700	3.9%
31	28	昭和食品 (株)	北九州市門司区	中食	量販店内惣菜店を運営	12	3,650	-0.1%
32	30	(株) ディースプランニング	沖縄県那覇市	飲食	ステーキ店「やっばりステーキ」「やっばりちゃん」 「そばよし」	7	3,504	3.2%
33	33	森永食研 (株)	大分市	給食	老健施設、医療法人などを主要得意先とした 冷凍食品の製造	3	3,411	6.3%
34		清香園	長崎県諫早市	飲食	焼肉「清香園」	12	3,278	-0.3%
35	41	(株) 樹元	宮崎県延岡市	飲食	辛麺屋「樹元」	2	3,124	14.3%
36	34	(有)久松	福岡県粕屋町	中食	インターネット通信販売による冷凍おせち	4	3,123	2.0%
37	—	(株) じじやコーポレーション	熊本市中央区	飲食	「九州すし市場」「寿司じじや」「ばんばん寿し」	7	3,073	-5.9%
38	38	(株) ハーバーハウス	福岡市東区	飲食	居酒屋「釣船茶屋ざうお」	9	3,072	8.9%
39	43	(株) 桜家	北九州市小倉北区	飲食	「焼肉きんぐ」「かつや」「丸源ラーメン」FC	3	3,000	7.1%
40	37	(株) 唐十	北九州市八幡西区	中食	からあげ惣菜・弁当店「唐十」	3	2,950	3.5%
41	36	M i コーポレーション (株)	福岡市博多区	飲食	お好み焼レストラン「とんどん亭」	5	2,925	0.9%
42	39	昭産商事 (株)	北九州市門司区	中食	惣菜店「味の四季彩」、「味の雅」	2	2,873	2.5%
43	35	(株) イワタダイナース	福岡市博多区	中食	宅配ピザ・お好み焼き店「ピザクック」	2	2,824	-3.3%
44	42	(株) 昭和イーティング	福岡市中央区	給食	施設内の飲食サービス業務の受託運営	10	2,694	0.3%
45	43	虎コーポレーション (株)	宮崎県都城市	飲食	回転寿司「寿司虎」	9	2,659	2.8%
46	37	(株) うちだ屋	福岡市東区	飲食	食堂「うちだ屋」「麺勝」、セルフうどん店「めん 勝」	9	2,655	0.5%
47	—	(株) グラノ 2 4 K	福岡県岡垣町	飲食	「ぶどうの樹」「ごちそうダイニングななつの花」	3	2,648	1.6%
48	—	(株) わかたけ	長崎市	飲食	すし店「若竹丸」	12	2,616	27.7%
49	46	(株) 雄和	熊本市中央区	飲食	「葉菜焼肉 彩炉」、和風ダイニング「土房」	7	2,602	3.4%
50	—	(株) 沖縄テクノクリエイト	那覇市	飲食	ステーキレストラン「ステーキハウス 8 8 (ハチハチ)」	7	2,600	8.3%